

山田町に 待望の 共同仮設店舗 ～『八幡第Ⅰ産業復興棟』～

【 岩手県山田町八幡町地区 】

名 称 : 八幡第Ⅰ産業復興棟
所 在 地 : 岩手県下閉伊郡山田町八幡町270番
種 別 : 仮設店舗、仮設事務所
延床面積 : 208㎡
入居予定 : 小売業、サービス業等
区 画 数 : 5区画
建物構造 : 軽量鉄骨造 2階建て
事業開始 : 平成23年8月8日
完 成 : 平成23年11月25日

岩手県山田町は、風光明媚なリアス式海岸で有名な三陸海岸中央部に位置する漁業、養殖の盛んな町である。東日本大震災による津波はリアス式海岸の湾奥部で異常な高さ
に達して、山田町でも壊滅状態となった。

山田町は、震災復興の第1ステップとして、町内に多数の事業用仮設施設を整備し、
事業を再開しようとする事業者を支援することを決めた。山田町八幡町地区について
も、町民の利便を回復するために、小売業、理容業、美容業等が入居する5区画の仮設
店舗を計画し、中小機構に仮設施設整備を要望した。

